

## 平成20年度 TA 活動報告書

TA	2回生	教科教育 専攻	音楽教育 専修
TA 採用教員名	飯島 薫		
TA 採用授業科目名	初等音楽		
採用延べ時間数	授業科目： 26 時間		

### 【TA 活用内容】

- ・ ピアノ演奏技法の説明
- ・ 指導および斉唱・合唱のピアノ伴奏

### 【TA 活用による教育的効果】

- ・ ピアノは授業者の専門領域ではなかったが、TA の学部時代の専門領域を活かして、運指、ペダリング、タッチ等、奏法を中心にその基本について、きめの細かい指導が行えた。
- ・ ピアノ学習初心者に対して、読譜方法等、その基本について、きめの細かい指導が行えた。
- ・ 受講者と年齢の近い TA のアドバイスは、身近な言葉として、学習意欲の向上に有効であった。
- ・ 斉唱・合唱時、授業者が伴奏を行わないことにより、受講者に集中でき、発声、姿勢、歌唱法等の問題点の分析や指導に集中することができ、短時間で効率の良い授業を行うために大きな力となった。

### 【TA 活用上の今後の改善点・課題等】

- ・ 授業終了後の授業改善アンケートで、TA の話し方や説明に関して、「まあまあわかる」の回答が多く寄せられた。TA とは別室で授業を行うことがしばしばあり、TA への指導助言が不足していたと反省している。
- ・ 当授業に関しては、院生にピアノ専攻の学生がいない場合、TA の採用が困難である。学部生でも優秀な学生は、TA として授業の補助をお願いできれば、授業効率があがり、また教育学部の意義にも則するものと考えられる。TA の基準の見直しが課題であると感じた。